

# インバウンド需要に対応した MICE・地方観光人材 の育成プログラム

高度専門職業人養成機能強化促進委託事業  
中間報告会  
2017/12/11  
関西学院大学

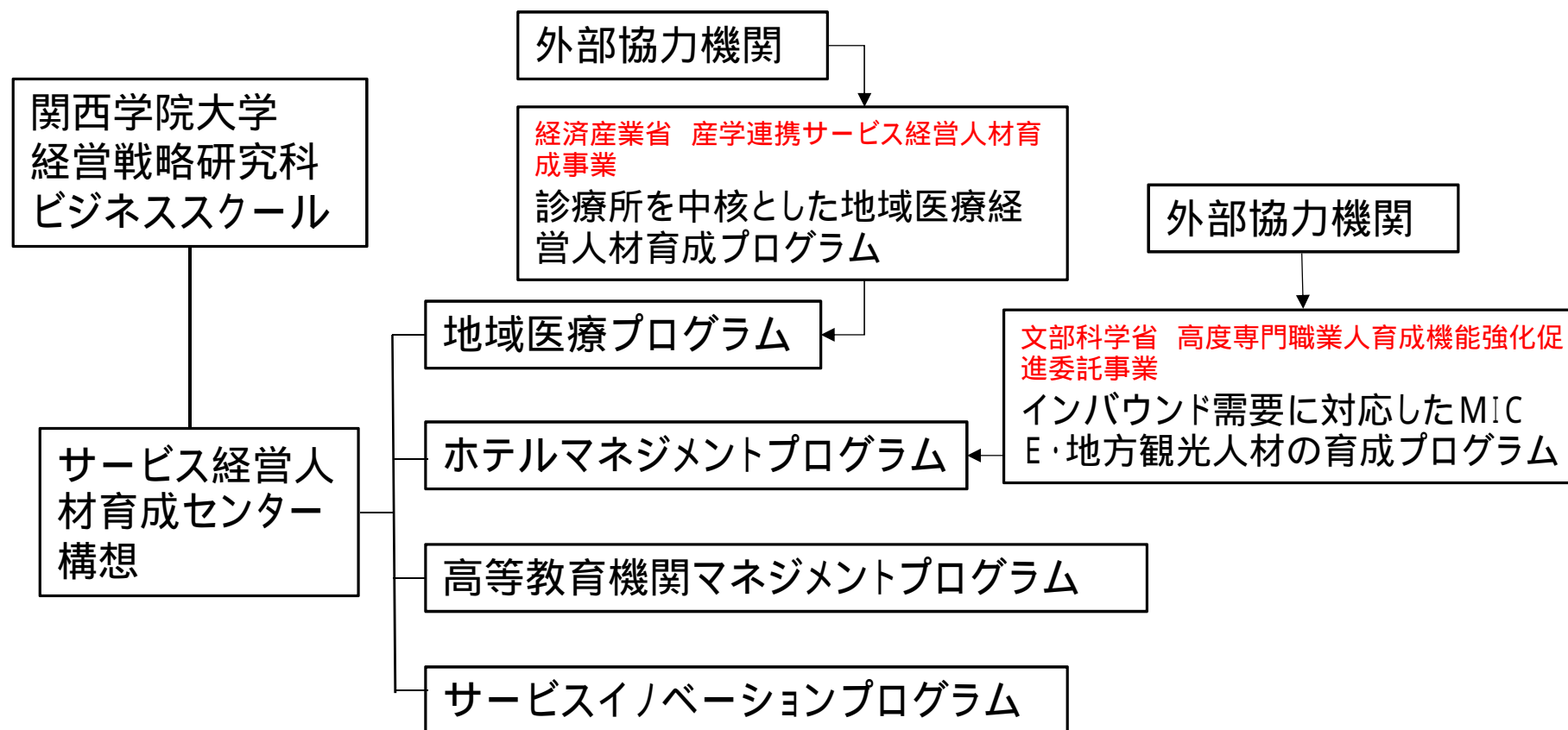
# 本事業のあらまし

- インバウンド需要の取り込み
  - 京都、大阪、東京といった大都市や交通の至便な地域でのインバウンド需要
  - 北海道、沖縄などの観光地としての魅力や航空機でのアクセスの良さ
  - その他地域との差が大きく、十分な取り込みができていない
- MICE・国際会議での取り込み
  - 安定的な需要、予測が可能、一人当たりの支出が大きい
  - 他の産業へのインパクトが大きい

# 教育プログラムの意図

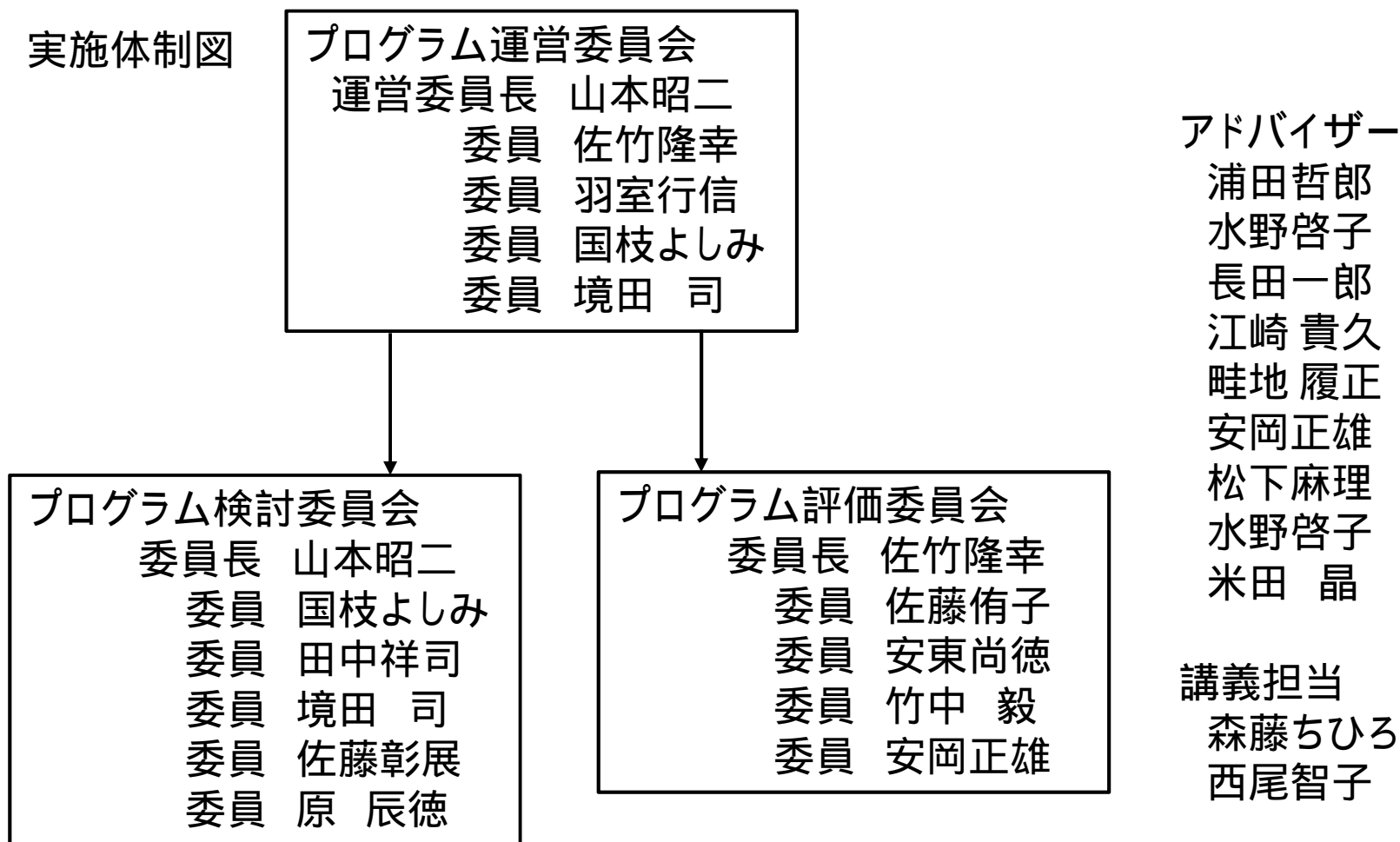
- 地方におけるMICE人材
  - 神戸での実践や日本、世界における実践を習得し実施に移す能力を持つ
  - ホテルマネジメント、インターシップ
  - サービスマネジメント
- 地域観光を担えるマネジメント人材
  - サービスイノベーションの基本的な知識を持ち持続的な発展を構想できる
  - 地域観光、ソーシャル・マネジメント
  - サービスマーケティング

# 実施体制 構想図



# 実施体制

実施体制図



# 委員会の開催等

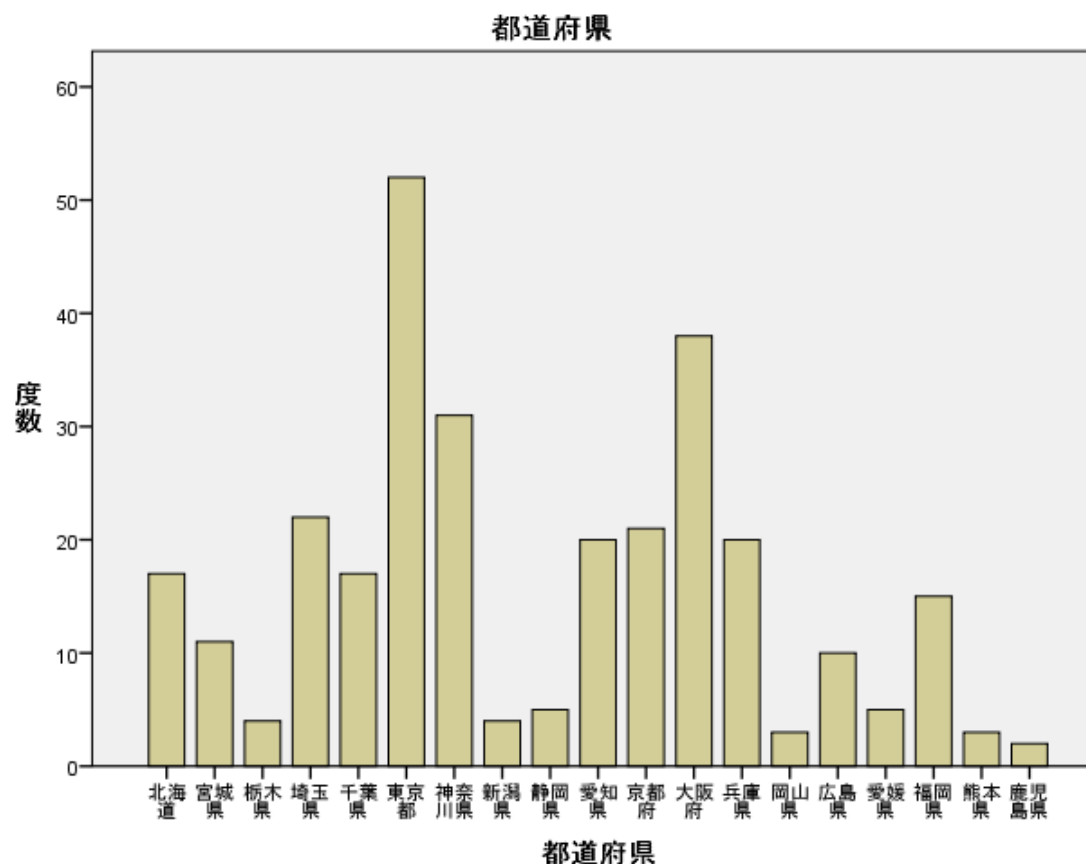
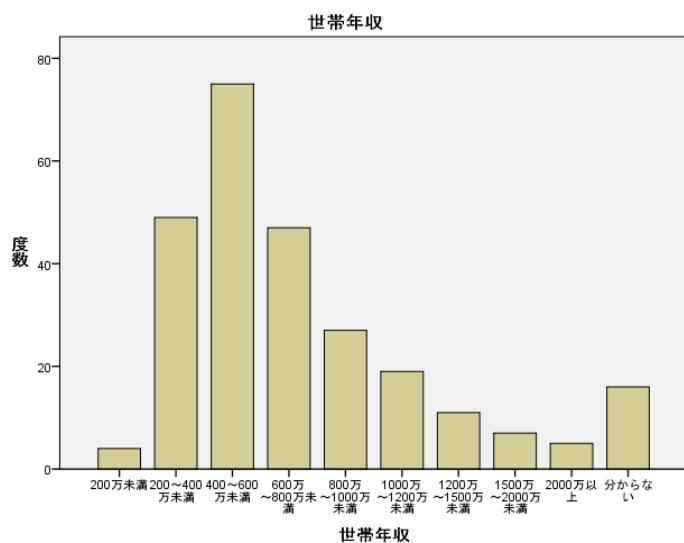
- 第1回プログラム運営委員会 (2017年8月25日)
  - ・プロジェクトの説明
  - ・意見交換
  - ・今後のスケジュールの確認
- 第1回プログラム検討委員会 (2017年10月4日)
  - ・プロジェクトの説明
  - ・調査内容、シラバスについて検討
  - ・パイロット講義の実施について
  - ・今後のスケジュールの確認
- 第2回プログラム検討委員会  
(2017年12月18日予定)



# ホテルにおける人材育成調査

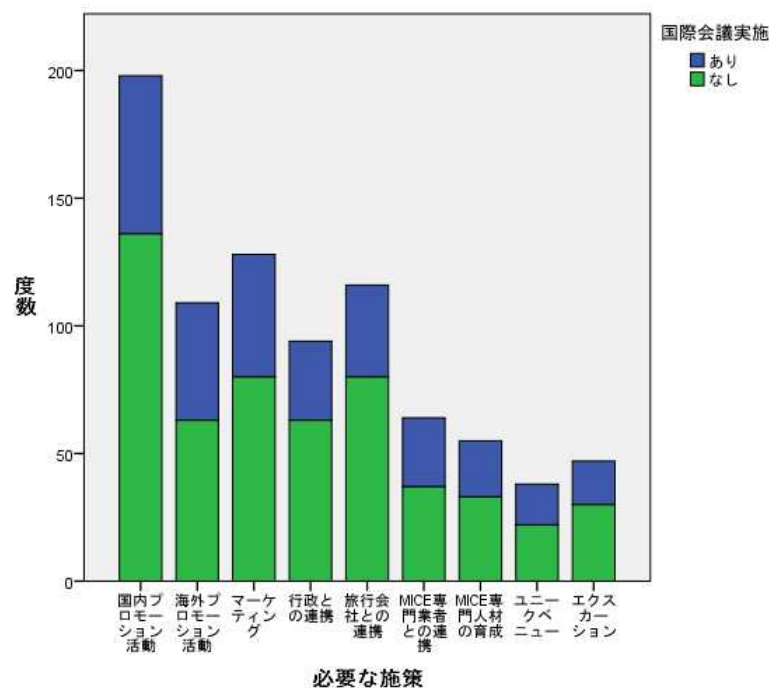
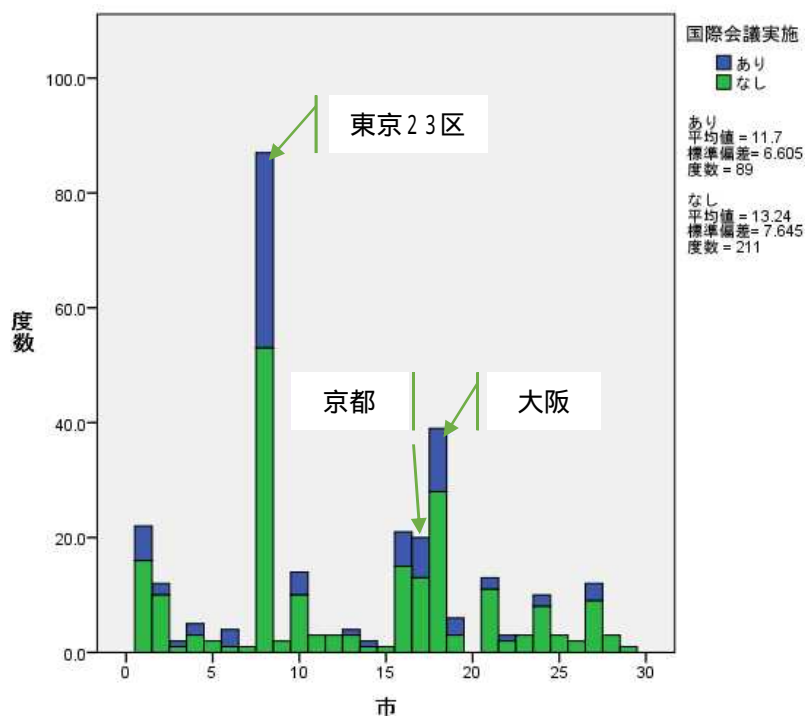
## • 主にMICEに対応する人材の育成状況

回答者300名 2017年10月  
 全国:人口50万以上の都市の一定規模以上の宿泊施設に勤めている方



# ホテルにおける人材育成調査

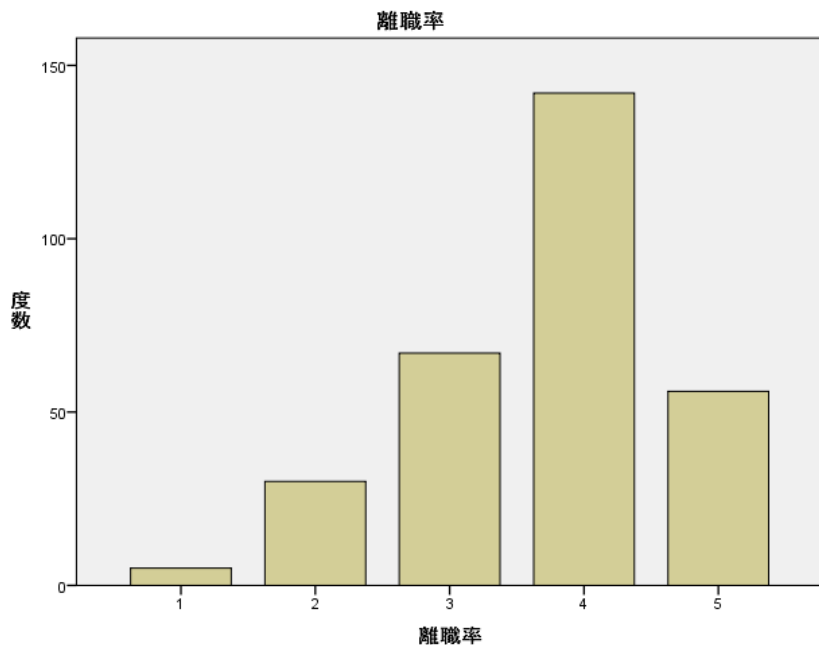
- 国際会議の実施経験は首都圏と関西が大半



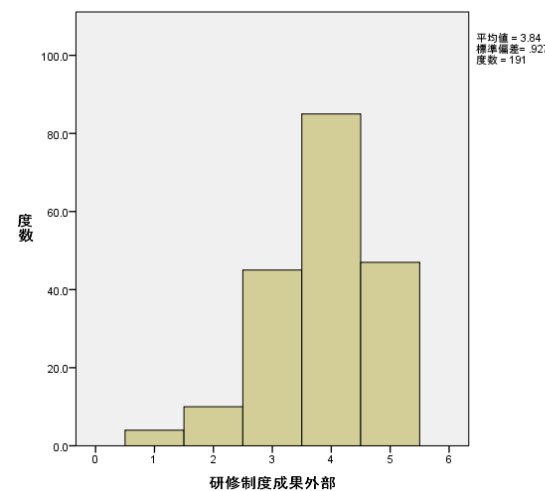
国際会議の実施経験のある回答者は専門人材の育成を考えている



# ホテルにおける人材育成調査

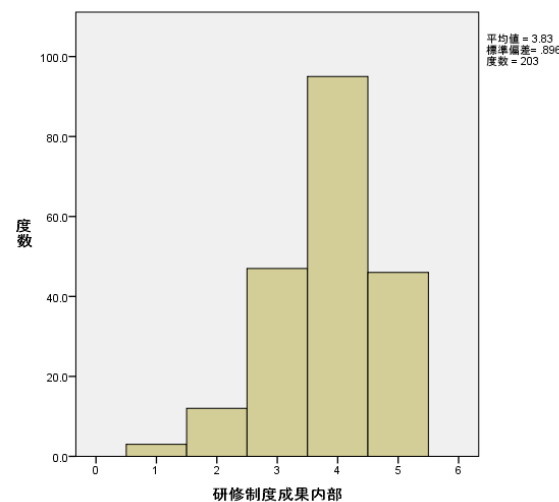


離職率は高いと思う回答が70%



外部・内部での研修の成果は比較的あると考えている。

ただし、受けている人は3分の2程度



# ホテルにおける人材育成調査

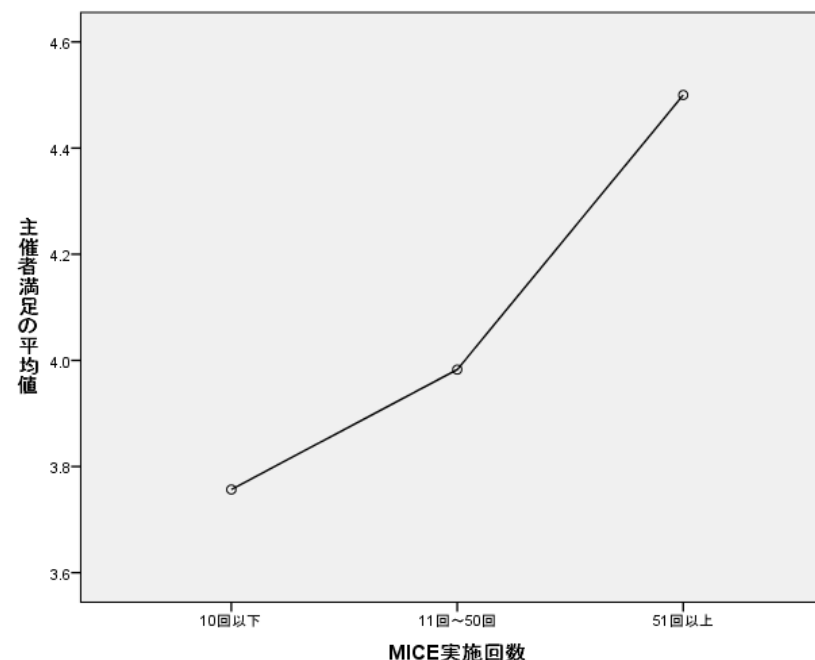
		国際会議実施	
		あり 度数	なし 度数
自治体連携	あり	62	36
	なし	27	175

## Pearson のカイ2乗検定

		国際会議実施
自治体連携	カイ2乗	78.743
	自由度	1
	有意確率	.000*

結果はそれぞれ最も内部の副表中の空でない行と列に基づいて生成されます。

\*. カイ2乗検定は .05 水準において有意です。



自治体との連携の必要性

主催者満足の重要性を理解できるのは実施回数の多い施設に勤めている回答者

# 作成プログラムとケース教材

科目群	科目名	単位数	必要取得単位数
基礎科目	経営戦略	1	0～4単位
	マーケティング	1	
	人的資源とキャリア開発	1	
	会計・財務諸表	1	
発展科目	サービス・マーケティング	2	2～6単位
	サービス・マネジメント	2	
	管理会計	2	
	組織管理	2	
	情報システム	2	
先端科目	ソーシャル・マネジメント	2	4～6単位
	ホテルマネジメント	2	
	地域観光	2	
	インターンシップ	2	

網掛け部分は今回企画、開発する科目  
12単位以上で履修証明書が授与される

ケース教材:6本のケース教材の作成←国内地方観光×2、ホテルマネジメント×2、海外地域観光、サービスイノベーション事例

# ケースの作成状況

- 株式会社神戸ポートピアホテル
- 経営革新(ケース1)
  - 経営品質賞への応募
  - 経営品質賞の受賞までの道のり→全社的取り組み
- MICEへの対応(ケース2)
  - 医療産業都市神戸におけるMICEの開催ノウハウ
  - 神戸コンベンションコンソーシアムの創設
  
  - 国際会議開催件数日本一(2012年～2015年)
  - 2017年 RCEP(第17回東アジア地域包括的経済交渉会合)

# ケースの作成状況

- 株式会社神戸ポートピアホテル
- 指定管理者
- 複合施設の運営
  
- ホテル、国際会議場
- 国際展示場



ワールド記念ホール



国際会議場



国際展示場



# ケースの作成状況

- 株式会社四万十ドラマ
  - 人口減少地域での新たな試み
  - 研修事業を通じた定住化
- 物販からセミナー事業での収益



リード文(課題提起)

第1章:組織の沿革

第2章:組織の人材育成

第3章:畦地社長の人となり

第4章:財務状況

第5章:開発商品、取扱商品、各関連企業

第6章:セミナー・研修事業

第7章:ネットワーク(会員制度RIVER)

第8章:近隣施設との連携

添付資料

高知・四万十で中山間地域の複合農業経営を学び、働く!



### しまんとおちゃくり農業研修生

毎年雇用されて働きながら、中山間地域の農業技術を身につけよう!

中山間地域の発展に向けて、農業に定着する人を増やすために、4月から始める農業研修生を募集します。

3年間の研修員として、農・お茶・野菜づくりを行い、収穫したものを加工する加工場での仕事もしながら、地元で農業に携わる農家さんから技術を学んでもらい、実践的な農業技術を身につけていきます。

研修生のサポートは、株式会社四万十ドラマ、合同会社山形生産組合、利根産、一般社団法人あがりいり総合研究所、しまんと第一加工場株式会社、JA高知はた北方支働センター、一般社団法人いながパイプなど地域の農業者・事業者が連携して行います。

3年間は、研修生みんなが農業技術を身につけ卒業できるようにサポートします。独立できるという自信がついたら、もちろんいつでも卒業できます。

卒業後は、独立する道に加え、地域の企業や農家に就職する道ももちろんあります。このように「生きていける農業」が、四万十にはあります。中山間地域の一次産業の未来のために、一緒に学び、働きましょう!ご応募をお待ちしています。

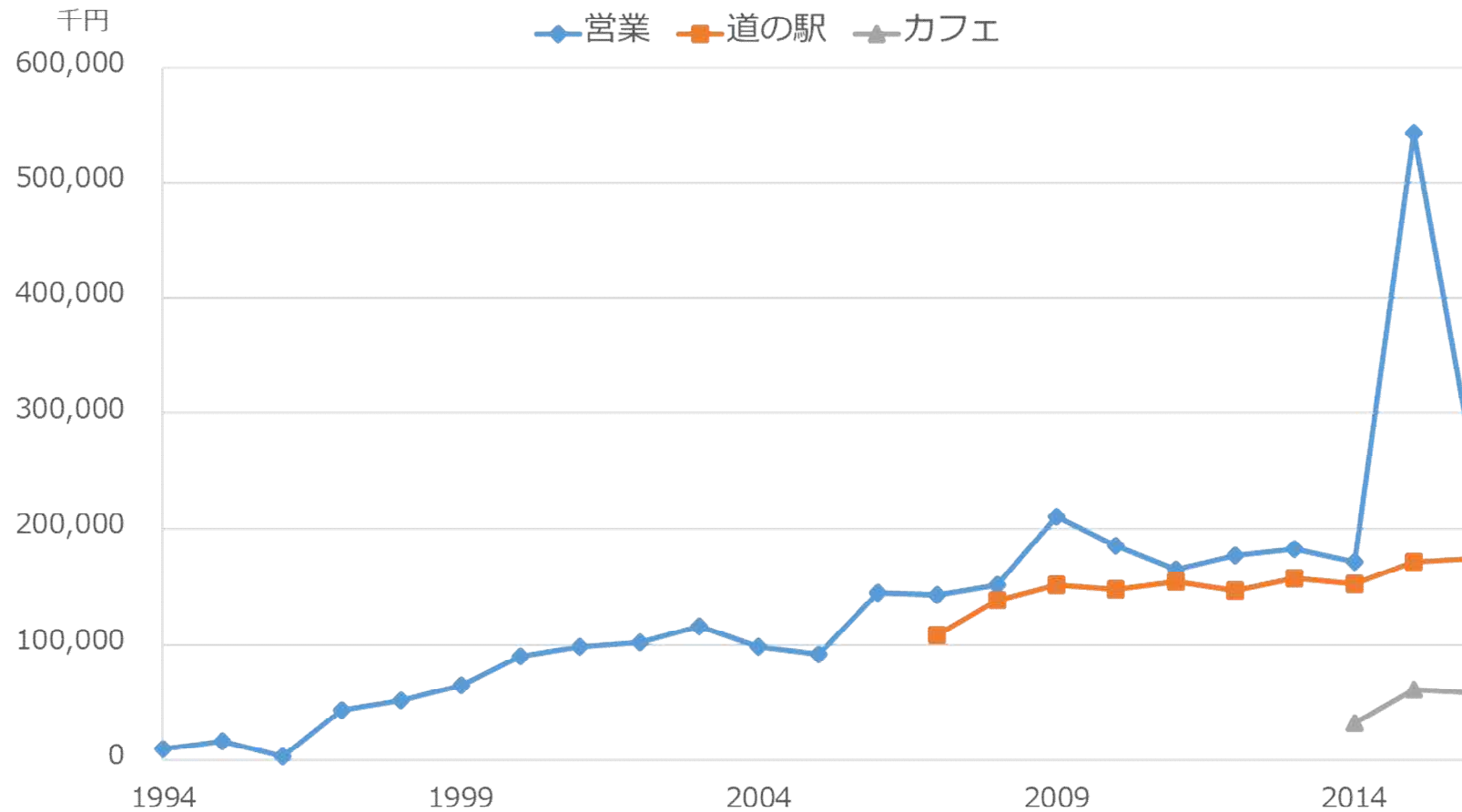
お問合せ・ご応募 詳しい募集要項は  
募集ページをご覧ください

 一般社団法人いながパイプ  
いながパイプ <http://inaka-pipe.net/inaka-pipe/>

〒796-0534 高知県高岡郡四万十町広瀬 505-13  
TEL&FAX: 0880-28-5504 MAIL: office@inaka-pipe.net



# 四万十ドラマ部門別売上推移




# ケースの作成状況

- モンサンミッシェル
  - 資料の精査→アンケート調査などの結果
  - 島内、地域の政治的な問題への対応
- 奈良県吉野町
  - インタビューは11月中に終了
  - 引き続き関係者への取材を続けている
  - 限界集落の街おこし→現状うまく行っていない原因
- 山陰合同DMO
  - DMOの会長等へのインタビューの日程決定



# プログラムの構成作業

- パイロット講義
  - ・12月開講
  - 新設予定科目「地域観光」
  - 公開パイロット講義(テーマ:旅行者行動)
- 1月開講予定
  - 新設予定科目「ホテルマネジメント」
  - 公開パイロット講義
- インターシップ科目
  - ・1月から2月にかけての開講予定
  - ・神戸ポートピアホテルと日本コンベンション協会


 関西学院大学 専門職大学院 経営戦略研究科  
 平成29年度 文部科学省 高度専門職業人養成機能強化促進委託事業

**インバウンド需要に対応したMICE・地方観光人材の育成プログラム**  
**新設予定科目「地域観光」**  
**公開パイロット講義のご案内 (テーマ:旅行者行動)**

**日時: 2017年12月13日(水) 18:30 ~ 20:30**  
**会場: 関西学院大学 大阪梅田キャンパス 14階 1402**  
 大阪市北区茶屋町19-19 アプロースタワー14階

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科では平成29年度文部科学省高度専門職業人養成機能強化促進委託事業に「インバウンド需要に対応したMICE・地方観光人材の育成プログラム」の企画が採択となりました。本事業は、ホテルマネジメントに焦点を当てながら将来的なインバウンド需要の確保と地方観光を活性化させる人材の育成を目指すプログラムを企画するもので、関連企業、自治体のご支援のもと進めています。このたびは本プログラムで新設予定の科目「地域観光」で利用するケース教材を用いた公開パイロット講義を下記のとおり実施いたしますので、是非、皆様のご参加をお待ちしています。

<b>受講対象者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ホテルの経営者、マネージャー</li> <li>●地方観光のマネジメントに関わる方</li> <li>●その他、本講義に関心のある方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●旅行代理店等にお勤めの方</li> <li>●観光事業への参入を考えている方</li> </ul>	<b>受講無料</b>
--------------	---	---	-------------

**パイロット講義の実施概要**

**【テーマ】** 旅行者行動  
**【実施形態】** 座学 + ケーススタディ  
**【講義概要】** 人はどのような理由で旅行をするのか、またどのように旅行先を決め、予約をするのか、旅行中や旅行後の感情や思い出は次回旅行にどのような影響を及ぼすのか、など旅行者の心理を理解することは、地域観光を担うDMOや観光事業者が効果的・効率的なマーケティング活動を進めるために重要となる。  
 本講義では、ショートケースを用いて旅行者の心理を読み解きながら旅行に関する意思決定プロセスについて理解を深める。既存研究の成果や調査担当者が行った調査結果に基づいた解説と議論を通じ、実践的な知識の修得を目指す。

**【講師】** 神戸山手大学 現代社会学部 専任講師 田中 祥明 先生  
 大阪成蹊大学 副学長 マネジメント学部 教授 国枝 よしみ 先生

**【構成】**

- ケースの概要に関する解説
- 発表+議論
- 旅行者行動に関する解説
- まとめ

講義からまとめまで120分